

新 川 地 区	参加学校名 滑川、入善、海洋
各校における情報教育の取り組みについて (「情報」の問題点やその工夫、その他授業実施上、新カリ、授業以外で)	
・各学校の現状について話合った 滑川・・・情報B 普通科1年生1単位、2年生1単位 H24年度より2年生で2単位となる。 授業の担当教員はその年によって学年の教員配置や教科によって決まる。 今年は理科の教員で担当している。昨年は数学であった。 1週間に1度の授業であるため行事や祝日の影響を受けるとクラスによって時間数に差がやすい。 2年生は2学期に研修旅行で大学見学を行うため、大学見学の下調べや結果報告などを学年の発表会とからめて情報の時間を使って行っている。 入善・・・情報の授業をずっと同じ教員が持ち続けている。理科が専門であるが、情報の免許を持っているためか、代わりの担当者がいないこともあり、入善に赴任してから6年ほど担当している。 T・Tの希望を出しているがなかなか通らない。現在は、理科や芸術の先生に個人的にお願いし、実習のときのみ授業に出てもらっている。実習のときは一人では大変なので、もう一人いるだけでとてもありがたい。 <授業の工夫について> 2時間連続の授業であるため、前半の1時間を使って実習で行うことをプリントに先にまとめさせ、後半の1時間で実習するという形をとっている。これまでは予習せずに実習しようとする(考えずに作品作りを始めようとする)生徒がいたが、プリントを記入する時間を1時間とったことで、そのような生徒は減っている。 海洋・・・3年生が選択履修で行っている。水産情報技術で代替している。 選択履修のため、現在は13名で行っており、少人数の実習なので教員は1人でも問題はない。また、比較的パソコンの好きな生徒が集まっているので、生徒のやりたいことを聞き、授業に取り入れるようにしている。日本語ワープロ検定など資格取得に向けた内容も行っている。	